

笠縫学区防犯マップ

作成：笠縫学区まちづくり協議会 笠縫小学校・PTA 草津市 草津警察署

この地図は、大人と子どもと一緒にまちを歩き、犯罪が起こりやすいところを点検してまとめたものです。犯罪から子どもたちを守るためには、不審者の見わけ方ではなく、犯罪が起こりやすい「場所」に着目して防犯活動を行うことが大切です。未来を担う子どもたちが安心して暮らせるまちを目指し、犯罪のない明るいまちづくりを進めましょう。

1 神社外周道路

人目が届かず、夕方などの通行には注意しましょう。

2 駐在所

地域に密着し、住民の安全を見守ってくれています。

3 調整池通路

調整池通路は利用者が少ないので、不審者に注意しましょう。

4 公園散策路

公園の利用者が少ないときは不審者に注意しましょう。

5 公園トイレ

公園のトイレは見えにくいので、不審者がいないか確認しましょう。

6 河川管理用通路

草木がしげって見えにくいので、不審者に注意しましょう。

7 コンビニ店駐車場

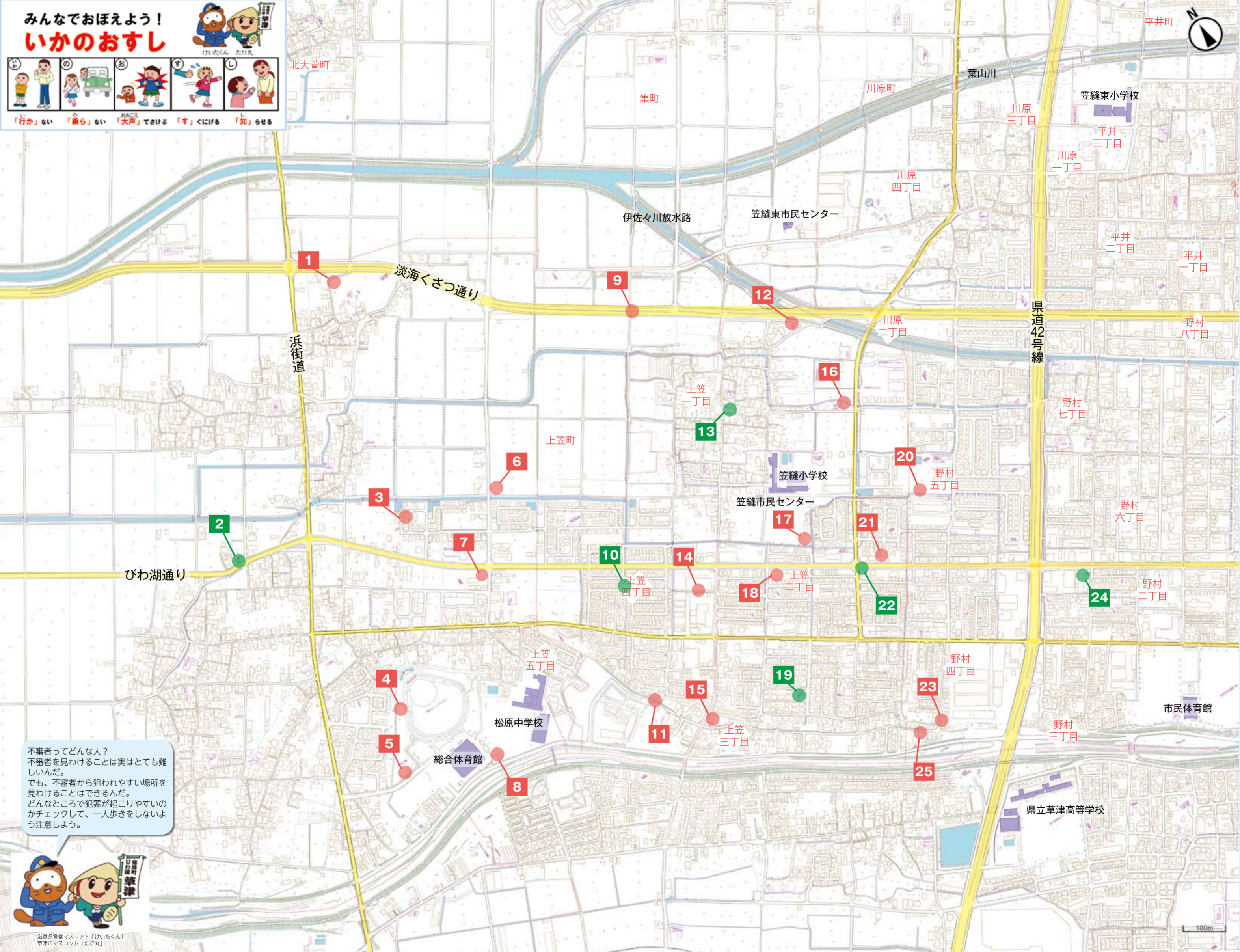
お店の人から見えない所には注意しましょう。

8 体育館通路

体育館通路は薄暗く、不審者の隠れ場となりやすいので、注意しましょう。

みんなでおぼえよう！
いかのおすし

「行か」ない 「農ら」ない 「大声」でさけぶ 「す」ぐにける 「知」らせる



不審者ってどんな人？
不審者を見わけるのは実はとても難しいんだ。
でも、不審者から狙われやすい場所を見わけるところまでできるんだ。
どんなところで犯罪が起こりやすいのかチェックして、一人歩きをしないよう注意しよう。



9 農道暗さよ

人通りが少なく見通しが悪い。不審者の隠れ場になりやすいので注意しましょう。

10 児童公園

車が駐車しているときは近づかないようにしましょう。

11 雑木竹やぶ

竹やぶは不審者の隠れ場になりやすいので、注意しましょう。

12 散策路暗さよ

人通りが少なく見通しが悪い。不審者の隠れ場になりやすいので注意しましょう。

13 道路待避所

常に人の往来があり、人目につきやすく安全な遊び場です。

14 避難通路

狭くて周囲から見えにくいので注意しましょう。

15 御旅所

利用者が少ないので、不審者に注意しましょう。

16 神社

人通りが少なく不審者の隠れ場になりやすい。注意しましょう。

17 避難通路

人目につきにくいので、近づかないようにしましょう。

18 駐車場

誰もが入りやすく不審者がいても見えにくいので、近づかないようにしましょう。

19 児童公園

見通しがよく安全な場所といえます。

20 雨水幹線管理用通路

雑草がしげり周囲から見えにくく、不審者の隠れ場になりやすい。注意しましょう。

21 雑居ビル出入口

人の出入りが少なく薄暗いので近づかないようにしましょう。

22 交差点

きれいな花が植えられています。地域の関心が高いからです。防犯上安全な所です。

23 御旅所

アパートの死角になり、不審者に連れ込まれる恐れがあるので注意しましょう。

24 交番

人目につきやすく周囲の関心もあり安全です。

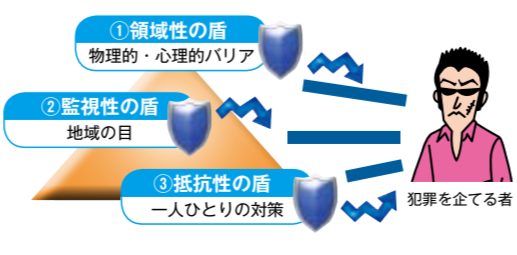
25 通路

周りから見えにくく不審者の隠れ場になりやすいので、注意しましょう。

3つの盾（犯罪機会論）に基づく犯罪に強いまちづくり

「見えにくい（監視性が低い）」「入りやすい（領域性が低い）」場所は危険！

犯罪機会論とは犯罪者に犯罪の機会を与えないことによって、犯罪を未然に防止しようという考え方です。見えにくく、入りやすい場所は犯行に都合の良い場所といえます。まずはこのような場所を把握し、対策を講じることが犯罪に強いまちづくりの第一歩です。



- ①領域性の盾 犯罪者の接近を防ぐ！
「物理的（フェンス）、心理的（地域コミュニティ）バリア」によって、犯罪者の標的への接近を防ぐ。
- ②監視性の盾 地域の目を光らせる！
目撃される可能性が高ければ、犯行を思い止まらせることができる。
- ③抵抗性の盾 一人ひとりの対策！
犯行におよんだとしても、一人ひとりの対策によって犯行を達成させない。

